

平成17年12月期 第3四半期 財務・業績の概況（連結）

平成17年11月11日

会社名 株式会社倉元製作所

(JASDAQ・コード番号：5216)

(URL <http://www.kuramoto.co.jp>)

代表者役職名 代表取締役社長 氏名 鈴木 聡

問い合わせ先 責任者役職名 取締役経理部長 氏名 関根 紀幸 (Tel : (0228) 32 - 5111)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における方法との相違の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有

(内容) 連結(除外)2社(松新精密株式会社、株式会社カネサン製作所)

平成16年11月1日をもって連結子会社である株式会社クラモトハイテック、松新精密株式会社および株式会社カネサン製作所はスプリング製造販売事業の業容拡大を目的とし、合併いたしました。なお存続会社は株式会社クラモトハイテックであり、新社名は株式会社LADVIKとなりました。

連結範囲及び持分法の適用に関する事項 : 連結子会社数 7社
持分法適用非連結子会社数 社
持分法適用関連会社数 社

公認会計士又は監査法人による関与の状況 : 無

2. 平成17年12月期第3四半期業績の概況(平成17年1月1日～平成17年9月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
17年12月期第3四半期	22,927 (10.8)	940 ()	844 ()	1,649 ()
16年12月期第3四半期	25,689	608	673	332
(参考) 16年12月期	33,617	156	141	486

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年12月期第3四半期	188 71	
16年12月期第3四半期	38 04	
(参考) 16年12月期	55 62	

(注) 1. 期中平均株式数(連結) 平成17年12月期第3四半期 8,741,032株 平成16年12月期第3四半期 8,741,076株
平成16年12月期 8,741,065株

2. 売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。なお、四半期業績の開示は16年12月期第1四半期より実施しているため、16年12月期第3四半期における対前年同四半期増減率は記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報]

当第3四半期連結会計期間におけるわが国経済は、前年度後半からの踊り場を脱却し設備投資や輸出が拡大基調となったほか、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費も堅調に推移いたしました。

こうした中で、当社グループの主力市場であるデジタル家電市場では、FPDテレビや民生用ハードディスクドライブなどを中心に活況を呈したものの、国内外メーカーによる販売競争激化の影響を受け、一部のメーカーを除きデジタル家電メーカーの収益悪化が顕著となる動きが見られました。部材の中間加工をメイン事業とする当社グループにおきましても、得意先の海外シフトや内製化が進展したことや原材料価格の高騰等により厳しい経営環境を強いられることとなりました。

当第3四半期連結会計期間の業績につきましては、主力事業であるガラス基板加工販売事業の落ち込みにより、売上高は229億27百万円(前年同期比10.8%減)に、経常損失は8億44百万円(前年同期経常利益6億73百万円)となりました。また、税効果会計の影響による法人税等調整額の増加から四半期純損失は16億49百万円(前年同期四半期純利益3億32百万円)となりました。

[ガラス基板加工販売事業]

当社のFPD用ガラス基板の主たる販売先であるLCD(Liquid Crystal Display)業界では、特に液晶モニター・ノートパソコン・液晶テレビなどの大型LCD中心に市場拡大が続き、需給関係は比較的堅調に推移いたしました。

しかしながら、[液晶ガラス基板加工品]はガラスメーカーにおける現地生産化・ガラス基板加工の内製化の影響を受け、売上高が50億95百万円(前年同期比5.2%減)加工売上高(売上高から材料費を除いた加工賃ベースの売上高で利益との相関関係が深い)は、43億93百万円(同9.3%減)となりました。[カラーフィルタ基板加工品]においては、売上高34億円(同6.0%減)加工売上高1億91百万円(同36.1%減)となりました。

また、[成膜ガラス基板]では、昨年まで好調であった海外向けITO膜が内製化を進めた海外STNパネルメーカーの影響などから受注が伸び悩んだこと、カラーフィルタBM用メタル膜においてはBM膜樹脂化の影響を受け受注が減少したことなどにより、売上高は79億60百万円(同32.3%減)加工売上高は32億88百万円(同41.9%減)となりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間の売上高は164億57百万円(前年同期比21.0%減)加工売上高では78億74百万円(同27.1%減)の大幅減収となりました。

利益面では、経費節減に努めたものの加工売上高減少の影響は大きく、営業損失は17億51百万円(前年同期営業利益2億24百万円)となりました。

[スプリング製造販売事業]

スプリング製造販売事業は、携帯電話向けに加え、自動車用電装部品・パソコン向け部品・端子類の受注が堅調に推移したものの原材料である鋼材価格の高騰や原油価格の上昇などの影響を受け、売上高は26億71百万円(前年同期比19.3%増)営業利益は2億26百万円(同12.6%減)となりました。

[磁気ヘッド製造販売事業]

磁気ヘッド製造販売事業は、前年同期はデジタル景気の追い風により受注が好調であったものの、当第3四半期は最終ユーザーの品種切り替えの影響などがあり、売上高10億47百万円(前年同期比6.7%減)営業利益は1億24百万円(同2.7%減)となりました。

[精密研磨布等製造販売事業]

精密研磨布等製造販売事業は、本年3月より本格的に事業を開始いたしました。営業活動の強化に注力した結果、売上高は14億69百万円となりました。営業利益は、カネボウ株式会社よりベルエース事業を譲り受けた際、低廉な価額で譲り受けた「たな卸資産」の販売益が収益に寄与し、4億19百万円となりました。対象となった「たな卸資産」は譲り受けた時点の在庫品が対象であり、一過性の増益要因であります。

[その他の事業]

その他の事業は、高付加価値製品の受注拡大やコスト削減に取り組んだ結果、売上高12億81百万円(前年同期比13.9%減)であったものの、営業利益は1億23百万円(前年同期営業損失11百万円)となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年12月期第3四半期	34,880	10,002	28.7	1,144 28
16年12月期第3四半期	34,438	12,109	35.2	1,385 36
(参考) 16年12月期	34,460	11,340	32.9	1,297 44

(注) 期末発行済株式数(連結) 平成17年12月期第3四半期 8,741,032株 平成16年12月期第3四半期 8,741,032株

平成16年12月期 8,741,032株

期末自己株式数 平成17年12月期第3四半期 120株 平成16年12月期第3四半期 120株

平成16年12月期 120株

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年12月期第3四半期	133	957	1,176	2,439
16年12月期第3四半期	2,148	936	1,710	1,724
(参考) 16年12月期	2,422	1,194	1,100	2,352

【財政状況（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

当第3四半期連結会計期間における総資産は、前連結会計年度末に比べ4億19百万円増加し348億80百万円となっております。主として現金及び預金ならびに受取手形及び売掛金の増加（7億20百万円）によるものであります。

また、株主資本は前連結会計年度末より13億38百万円減少し、100億2百万円となりました。この結果、株主資本比率は28.7%となり、前連結会計年度末に比べ4.2ポイント低下いたしました。

（連結キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結会計期間における現金及び現金同等物の残高は24億39百万円となり、前連結会計年度と比較し7億15百万円増加しました。営業活動において使用した資金は、税金等調整前四半期純損失を10億12百万円計上したことにより1億33百万円となり、投資活動においては固定資産の取得（13億33百万円）を主な要因とし、9億57百万円の支出となりました。財務活動においては11億76百万円の資金の獲得となりました。これは借入によるものであります。

3. 平成17年12月期の連結業績予想（平成17年1月1日～平成17年12月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
通 期	31,000	800	1,400	160円16銭

【業績予想に関する定性的情報等】

中間決算発表時（平成17年8月19日）の通期の連結業績予想に対し、変更はございません。

上記の予想数値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであります。実際の業績等は今後の状況の変化
唐により異なる結果となる可能性があります。

添付資料

1. 要約連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当四半期	前四半期	増 減	(参考) 平成 16 年 12 月期
	(平成 17 年 12 月期 第 3 四半期末)	(平成 16 年 12 月期 第 3 四半期末)		
	金 額	金 額	金 額	金 額
(資産の部)				
流動資産				
現金及び預金	2,466,479	1,766,414	700,064	2,379,993
受取手形及び売掛金	8,857,747	8,530,429	327,318	8,223,375
棚卸資産	2,112,347	1,985,223	127,124	1,806,215
その他の流動資産	350,572	503,364	152,792	591,021
流動資産合計	13,787,147	12,785,432	1,001,714	13,000,606
固定資産				
有形固定資産	17,523,026	17,034,571	488,455	17,024,376
無形固定資産	222,000	243,917	21,916	227,868
投資その他の資産	3,348,537	4,374,787	1,026,250	4,207,945
固定資産合計	21,093,564	21,653,276	559,711	21,460,190
資産合計	34,880,711	34,438,709	442,002	34,460,796
(負債の部)				
流動負債				
支払手形及び買掛金	3,757,827	3,686,057	71,770	3,951,174
短期借入金	8,746,400	7,312,000	1,434,400	7,397,600
その他の流動負債	4,981,415	4,289,522	691,892	4,221,503
流動負債合計	17,485,643	15,287,580	2,198,062	15,570,278
固定負債				
長期借入金	4,919,675	4,683,480	236,195	5,193,089
その他の固定負債	2,447,919	2,323,445	124,474	2,322,526
固定負債合計	7,367,594	7,006,925	360,669	7,515,615
負債合計	24,853,237	22,294,505	2,558,732	23,085,893
(少数株主持分)				
少数株主持分	25,327	34,693	9,366	33,922
(資本の部)				
資本金	4,358,672	4,358,672		4,358,672
資本剰余金	8,242,898	8,242,898		8,242,898
利益剰余金	2,363,128	105,107	2,468,235	713,565
其他有価証券評価差額金	236,128	597,000	360,871	546,856
自己株式	168	168		168
資本合計	10,002,146	12,109,509	2,107,363	11,340,980
負債、少数株主持分及び資本合計	34,880,711	34,438,709	442,002	34,460,796

2. 要約連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 〔平成 17 年 12 月期〕 第 3 四半期	前四半期 〔平成 16 年 12 月期〕 第 3 四半期	増 減		(参考) 平成 16 年 12 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	22,927,399	25,689,395	2,761,995	10.8	33,617,377
売上原価	21,574,485	23,158,521	1,584,036	6.8	30,869,040
売上総利益	1,352,914	2,530,874	1,177,959	46.5	2,748,337
販売費及び一般 管理費	2,293,465	1,922,698	370,766	19.3	2,591,889
営業利益又は営業 損失()	940,550	608,175	1,548,726		156,448
営業外収益	294,495	309,254	14,758	4.8	309,912
営業外費用	198,341	243,431	45,090	18.5	324,833
経常利益又は経常 損失()	844,396	673,998	1,518,394		141,526
特別利益	21,901	47,175	25,274	53.6	105,476
特別損失	190,096	172,296	17,799	10.3	367,163
税金等調整前四半 期純利益又は税金 等調整前四半期 (当期)純損失 ()	1,012,591	548,877	1,561,469		120,159
法人税等	645,598	222,512	423,085	190.1	372,920
少数株主損失	8,627	6,107	2,519	41.3	6,879
四半期純利益又は 四半期(当期)純 損失()	1,649,562	332,472	1,982,034		486,200

3. 要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区 分	当四半期 〔平成17年12月期〕 第3四半期	前四半期 〔平成16年12月期〕 第3四半期	(参考) 平成16年12月期
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期(当期)純損 失()	1,012,591	548,877	120,159
減価償却費	1,522,081	1,559,066	2,107,383
売上債権の増()減額	670,601	38,131	268,922
たな卸資産の増()減額	112,131	63,774	115,232
仕入債務の増減()額	121,583	69,340	210,361
その他	404,238	321,787	137,353
小 計	9,410	2,397,165	2,719,094
利息及び配当金の受取額	89,682	101,563	150,158
利息の支払額	121,921	117,554	151,397
法人税等の支払額	111,105	232,468	294,949
営業活動によるキャッシュ・フロー	133,934	2,148,706	2,422,906
投資活動によるキャッシュ・フロー			
固定資産の取得による支出	1,333,947	1,127,069	1,444,783
固定資産の売却による収入	6,227	1,000	1,050
投資有価証券の取得による支出	393,114	698,699	994,869
投資有価証券の売却による収入	1,446,613	1,152,067	1,481,555
営業譲受に伴う支出	681,437		
その他	1,442	263,460	237,221
投資活動によるキャッシュ・フロー	957,100	936,160	1,194,268
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の借入による収入	9,107,000	8,273,000	9,883,000
短期借入金の返済による支出	7,758,200	8,861,100	10,385,500
長期借入金の借入による収入	1,432,000	450,000	1,420,000
長期借入金の返済による支出	1,604,064	1,486,125	1,931,543
配当金の支払額	224	85,748	85,969
その他		112	112
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,176,511	1,710,086	1,100,124
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,004	645	3,160
現金及び現金同等物の増減()額	86,480	496,895	131,674
現金及び現金同等物の期首残高	2,352,909	2,221,235	2,221,235
現金及び現金同等物の期末残高	2,439,389	1,724,340	2,352,909

4. 生産・受注及び販売の状況

(1) 生産及び仕入実績

	当四半期 〔平成17年12月期〕 第3四半期		前四半期 〔平成16年12月期〕 第3四半期		(参考) 平成16年12月期	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
ガラス基板 加工販売事業	<7,974,060> 16,253,218	68.7	<11,164,141> 21,284,070	81.0	<13,804,380> 27,324,193	80.1
スプリング 製造販売事業	2,697,129	11.4	2,309,925	8.8	3,278,129	9.6
磁気ヘッド 製造販売事業	1,047,845	4.4	1,126,609	4.3	1,482,898	4.3
精密研磨布等 製造販売事業	1,745,061	7.4				
その他の事業	1,910,478	8.1	1,566,444	5.9	2,035,574	6.0
合 計	23,653,733	100.0	26,287,050	100.0	34,120,795	100.0

(注) 1. 「ガラス基板加工販売事業」欄の<>内は当社における加工高(材料費控除後の生産高)であります。

2. 金額は販売価格によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。

3. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

4. 当中間連結会計期間から事業の種類別セグメントを変更したため、前四半期分ならびに(参考)平成16年12月期分を変更後の区分に組替えて表示しております。

(2) 受注の状況

	当四半期 〔平成17年12月期〕 第3四半期		前四半期 〔平成16年12月期〕 第3四半期		(参考) 平成16年12月期	
	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)
ガラス基板 加工販売事業	<8,001,102> 15,699,076	<903,271> 1,816,480	<10,308,135> 20,258,547	<781,757> 2,337,029	<12,978,984> 26,766,788	<776,678> 2,574,804
スプリング 製造販売事業	2,684,586	287,956	2,261,341	243,828	3,193,266	274,391
磁気ヘッド 製造販売事業	1,036,055	74,045	1,053,620	42,770	1,455,578	85,624
精密研磨布等 製造販売事業	1,469,959					
その他の事業	1,754,397	661,758	1,459,351	132,328	1,912,817	188,745
合 計	22,644,075	2,840,240	25,032,859	2,755,956	33,328,451	3,123,565

(注) 1. 「ガラス基板加工販売事業」欄の<>内は当社における加工売上高(売上高から材料費を除いたもの)ベースの受注状況であります。

2. 金額は販売価格によっております。

3. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

4. 当中間連結会計期間から事業の種類別セグメントを変更したため、前四半期分ならびに(参考)平成16年12月期分を変更後の区分に組替えて表示しております。

(3) 販売の実績

	当四半期 〔平成 17 年 12 月期〕 第 3 四半期		前四半期 〔平成 16 年 12 月期〕 第 3 四半期		(参考) 平成 16 年 12 月期	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
ガラス基板 加工販売事業	< 7,874,510 > 16,457,400	71.9	< 10,803,890 > 20,839,472	81.1	< 13,479,819 > 27,109,938	80.7
スプリング 製造販売事業	2,671,021	11.6	2,238,358	8.7	3,139,721	9.3
磁気ヘッド 製造販売事業	1,047,633	4.6	1,123,126	4.4	1,482,230	4.4
精密研磨布等 製造販売事業	1,469,959	6.4				
その他の事業	1,281,384	5.5	1,488,437	5.8	1,885,486	5.6
合 計	22,927,399	100.0	25,689,395	100.0	33,617,377	100.0

- (注) 1. 「ガラス基板加工販売事業」欄の<>内は提出会社における加工売上高(売上高から材料費を除いたもの)であります。
2. セグメント間の取引については相殺消去しております。
3. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。
4. 当中間連結会計期間から事業の種類別セグメントを変更したため、前四半期分ならびに(参考)平成 16 年 12 月期分を変更後の区分に組替えて表示しております。

5. セグメント情報

当四半期（平成 17 年 1 月 1 日～ 9 月 30 日）

（単位：百万円）

	ガラス基板 加工販売事業	スプリング 製造販売事業	磁気ヘッド 製造販売事業	精密研磨布等 製造販売事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に 対する売上高	16,457	2,671	1,047	1,469	1,281	22,927		22,927
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	0	2	0	44	536	583	(583)	
計	16,457	2,673	1,047	1,514	1,818	23,511	(583)	22,927
営業費用	18,209	2,446	923	1,094	1,694	24,368	(500)	23,867
営業利益	1,751	226	124	419	123	857	(83)	940

前四半期（平成 16 年 1 月 1 日～ 9 月 30 日）

（単位：百万円）

	ガラス基板 加工販売事業	スプリング 製造販売事業	磁気ヘッド 製造販売事業	産業用機械 製造販売事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に 対する売上高	20,839	2,238	1,123	63	1,425	25,689		25,689
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	0	0	0	72	0	73	(73)	
計	20,839	2,238	1,123	135	1,426	25,763	(73)	25,689
営業費用	20,614	1,979	995	181	1,391	25,161	(80)	25,081
営業利益	224	259	128	45	34	601	6	608

（参考）前連結会計年度（平成 16 年 1 月 1 日～ 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	ガラス基板 加工販売事業	スプリング 製造販売事業	磁気ヘッド 製造販売事業	産業用機械 製造販売事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に 対する売上高	27,109	3,139	1,482	73	1,811	33,617		33,617
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	0	0	0	134	2	138	(138)	
計	27,109	3,140	1,482	208	1,814	33,756	(138)	33,617
営業費用	27,453	2,768	1,316	260	1,808	33,606	(145)	33,460
営業利益	343	371	166	51	5	149	6	156

(注) 事業区分の変更

従来、「その他の事業」で区分していましたが精密研磨布等製造販売事業は、本格的に事業を開始し、重要性が増した事により、当中間連結会計期間より「精密研磨布等製造販売事業」に区分変更しております。また、「産業用機械製造販売事業」で区分していましたが産業用機械の製造・販売事業は、当該事業区分の売上高、営業損益が全セグメントの売上高の合計及び営業損益の合計額の10%以下であるため、当中間連結会計期間より「その他の事業」に含め表示しております。なお、前四半期ならび前連結会計年度の事業の種類別セグメント情報を当中間連結会計期間より用いた事業区分の方法で区分すると、次のとおりであります。

前四半期(自平成16年1月1日至平成16年9月30日)

	ガラス基板 加工販売事業	スプリング 製造販売事業	磁気ヘッド 製造販売事業	精密研磨布 製造販売事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に 対する売上高	20,839	2,238	1,123		1,488	25,689		25,689
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	0	0	0		72	73	(73)	
計	20,839	2,238	1,123		1,561	25,763	(73)	25,689
営業費用	20,614	1,979	995		1,572	25,161	(80)	25,081
営業利益	224	259	128		11	601	6	608

(参考) 前連結会計年度(自平成16年1月1日至平成16年12月31日)

	ガラス基板 加工販売事業	スプリング 製造販売事業	磁気ヘッド 製造販売事業	精密研磨布等 製造販売事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に 対する売上高	27,109	3,139	1,482		1,885	33,617		33,617
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	0	0	0		137	138	(138)	
計	27,109	3,140	1,482		2,023	33,756	(138)	33,617
営業費用	27,453	2,768	1,316	2	2,066	33,606	(145)	33,460
営業利益	343	371	166	2	43	149	6	156